



JAL不当解雇撤回ニュース

No118号 2012.2.20
発行:JAL解雇撤回国民共闘事務局
連絡先:航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田5-11-4
フェニックスビル内
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819
<http://www.jalkaikekai.com>

縮小再建から事業拡大に転じたJAL=新中期計画 5年間で4,780億円投じ 航空機38機を導入

日本航空は2月15日に就任した新経営陣のもと、2016年までの中期計画を発表しました。今後5年間で4,780億円を投じて航空機38機を導入し事業拡張に乗り出します。また500億円のコスト削減や自己資本比率50%以上を目指すなど、高収益の確保と財務体質の強化を打ち出しています。事業縮小の再建計画から、巨額の投資で事業拡大転じた日本航空！正に整理解雇の必要性はなかったのです。解雇した148名を直ちに職場に戻すべきです。

航空機投資5年間で
4780億円33機導入

自己資本比率
50%以上

5年間で500億円の
コスト削減を追加

……など

またまた絶好調のJALグループ連結営業利益

2010年度決算	1,885億円 (史上最高)
2011年度上期決算	1,061億円
2011年度第3四半期決算	1,616億円
2011年度の見通し	当初目標 758億円⇒1,400億円に修正⇒ 1,800億円 に再修正

不当な整理解雇を強行して人が足りない？！ JALグループ客室乗務員50人新規採用！

JALのグループ航空会社であるJEX社とJ-AIR社が、客室乗務員の新規採用を再開します。入社時期は今年4月ないし6月で、採用人数はJEX社40名程度、J-AIR社10名程度と報じられています。親会社のJALが採用する訳ではありませんが、再建のための人員削減はグループ全体の計画として進められたこと、JALからJEX社やJ-AIR社に、客室乗務員が現に出向していること、また旅客の需要に応じて、JALで飛ばすかJEXの小型機を飛ばすかと細かく対応していることなど、決して子会社だけの採用問題ではありません。日本航空では自主退職が止まらず、客室乗務員の職場では「人が足りなくなっている」と報告されているのです。

